

輝かしい「未来」の創造を、若人たちに託したい

校長 工藤 真嗣

9月19日(金)に、第65回となる学校祭が行われました。今年度のテーマは「未来」ということで、装飾、ブース発表、演劇、パフォーマンスの各部門において、未来を意識した、大変工夫された発表が行われていました。準備段階から真剣に取り組む生徒の皆さんの様子を見て大変期待しておりましたが、当日の発表も素晴らしく、大変嬉しく思います。

全体的な印象として、生徒の皆さん一人一人の力の結集で作りに上げた学校祭だと感じました。今、札幌市立学校では、「さっぽろっ子自治的な活動」という取組を推進しています。これは、「子どもが『～したい』という意欲をもち、よりよい方法を考えて動き、集団づくりや社会への参画を通して、変化を生み出した喜びを手応えとして心に残すという主体的な活動」と位置付けられていますが、今回の伏見中学校の学校祭は、まさにこの考え方に合致する、生徒一人一人が主役となる活動だったと思います。

部門ごとの感想として、まず装飾部門ですが、どの学年もダイナミックで迫力ある装飾だったと思います。ブース発表は、どのブースでもいろいろと勉強になりました。体験型の発表もあり、楽しかったです。演劇については、1～3年・8組のそれぞれの生徒さんのよさが発揮された発表だったと思います。演技もよかったのですが、背景画や大道具・小道具もよかったですね。パフォーマンスは学校祭では初めて見ましたが、若者らしい躍動感を感じるもので、ワクワクしました。

そして、生徒会役員・実行委員会が全体をよくまとめていました。しおりもよくできていましたし、開祭式・幕間・閉祭式もとても楽しめました。皆さん、楽しませていただきありがとうございます、という気持ちです。生徒の皆さんの、これからの活躍にも期待します。

学校祭の開催に係り、学校祭ランチ、同日開催のリサイクル制服販売に御協力いただきました保護者の皆様、そして、子どもたちの活動を御家庭で支え励ましていただいた保護者の皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。今後の伏見中学校の教育活動にも、お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。



学校祭を終えて ～第 65 回学校祭 テーマ『時-未来』

生徒会指導部 村田 昌敬

9月19日(金)に学校祭が行われました。一昨年度から3年計画で取り組んできた『時』というテーマの中で、昨年の「現在」に続き、今年は「未来」にスポットを当て、「演劇」、「パフォーマンス」、「ブース発表」、「装飾」という4つの部門に分かれて取り組みました。

過去の出来事に関する発表や、現在のいろいろな出来事に関する発表に比べ、今年度の「未来」というテーマには難しさがああり、どのような角度から迫ればよいのかを悩み、発表内容の決定に苦労した部門もあったようです。しかし、当日の発表を見てみると、未来を予想したパフォーマンスや、科学技術の発展をテーマにしたブース発表、未来予想の観点を取り入れた装飾、そして「予想される未来」をテーマとした演劇作品など、様々な角度から「未来」を探究できたことがよく伝わるものばかりでした。生徒達は互いの発表を真剣に見合い、聞き合いながら、感動の拍手を送っていました。

今年は、3年計画の「時…過去・現在・未来」の締めくくりとして、生徒たちのすばらしい可能性を感じる発表となりました。来年度はまた、新たなテーマで取り組むこととなりますが、伏見中学校の生徒達が、どのような成長した姿を見せてくれるのか、今から大変楽しみです。

最後に、様々な面で準備活動に御協力くださった保護者の皆様、御来場くださった皆様、そしてランチ販売に御協力くださった PTA の皆様、本当にありがとうございました。



◇ 各種大会・コンクール等の報告 ◇

○合唱部

「全日本合唱コンクール北海道支部大会」中学校部門 9月21日

混声の部 「金賞」 & 「教育長賞」

→ 富山県で行われる全国大会(10月26日)に出場

○陸上競技部

「北海道ジュニア陸上選手権」 8月30日～31日

男子  2年100m 優勝
1・2年110mH 5位入賞

「第33回北海道中学校新人陸上競技大会」 9月20日～21日 旭川花咲競技場

男子  100m 第4位 200m 第7位
110mH 第2位
男子4×100mR 第3位 ()